

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-233243

(43) 公開日 平成9年(1997)9月5日

(51) Int.Cl.⁸

H 0 4 N 1/00
G 0 6 F 13/00
G 0 6 T 1/60

歲次記号

3 5 1

序内整理番号

FILED

H 0 4 N 1/00
G 0 6 F 13/00
15/64

技術表示箇所

C
1 G
Q E

審査請求 未請求 請求項の数 3 FD (全 6 頁)

(21) 出廠番号

特願平8-63763

(22) 出原日

平成8年(1996)2月26日

(71) 出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区由里込1丁目3番6号

(72) 奉明者 千種 奉也

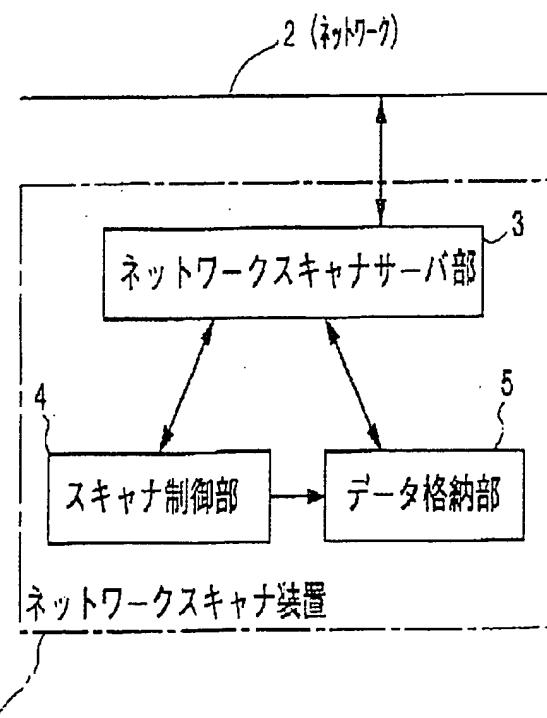
東京都大田区中馬込一丁目3番6号 株式
会社リコー内

(54) 【発明の名称】 ネットワークスキャナ装置

(57) 【要約】

【課題】 本発明はマウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定し得るようにして、使い勝手を大幅に向上させる。

【解決手段】 ネットワーク 2を介して、WWWのブラウザがH T T P プロトコルを使用したネットワークスキヤナサーバ部 3に接続されたとき、ブラウザ側に予め設定されているフォームのパラメータ設定画面 6を表示するとともに、この状態で、マウスなどのポインティングデバイスが操作されて、解像度、紙サイズ、画像フォーマット、イメージデータを蓄積する・しない、クリックブルマップの使用有無などの各種パラメータが設定された後、スキャンボタンが押されたとき、パラメータ設定画面 6で設定されたパラメータ内容に基づき、ネットワークスキヤナ装置 1を動作させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 H T T P プロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で設定されたパラメータに基づき、スキャン動作で得られたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴とするネットワークスキャナ装置。

【請求項2】 H T T P プロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成しないパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのファイルリストを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、ファイルリスト上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴とするネットワークスキャナ装置。

【請求項3】 H T T P プロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成するパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのクリッカブルマップを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、クリッカブルマップ上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴とするネットワークスキャナ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、インターネットなどのネットワークに接続されて使用されるネットワークスキャナ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 ネットワークに接続されて使用されるネットワークスキャナ装置では、通常、特殊なプロトコルやF T P プロトコルを用いたり、特殊なクライアントソフトウェアを使用して、ネットワークスキャナ装置のスキャナ機構で読み取られたイメージデータをネットワー

ク上に送出している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、このような従来のネットワークスキャナ装置では、特殊なクライアントソフトウェアを作り、ファイル形式でパラメータを設定しなければならないことから、使い勝手が悪いという問題があった。さらに、従来のネットワークスキャナ装置では、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておくことができないという問題があった。本発明は上記の事情に鑑みてなされたものであり、請求項1では、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータをサーバ形式で、ネットワーク上に送出することができるネットワークスキャナ装置を提供することを目的としている。請求項2では、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、ファイルリストをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出することができるネットワークスキャナ装置を提供することを目的としている。請求項3では、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、クリッカブルマップをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出することができるネットワークスキャナ装置を提供することを目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】 上記の目的を達成するために本発明によるネットワークスキャナ装置は、請求項1では、H T T P プロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で設定されたパラメータに基づき、スキャン動作で得られたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴としている。請求項2では、H T T P プロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成しないパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られた

イメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのファイルリストを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、ファイルリスト上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴としている。請求項3では、H T T Pプロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成するパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのクリッカブルマップを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、クリッカブルマップ上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることを特徴としている。

【0005】上記の構成により、請求項1では、H T T Pプロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で設定されたパラメータに基づき、スキャン動作で得られたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることにより、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定可能にし、これによって使い勝手を大幅に向上させるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータをサーバ形式で、ネットワーク上に送出可能にする。また、請求項2では、H T T Pプロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成しないパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのファイルリストを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、ファイルリスト上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることにより、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定可能にし、これによって使い勝手を大幅に向上させるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージ

データを蓄積しておき、ファイルリストをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出可能にする。請求項3では、H T T Pプロトコルを使用したサーバプロセスによって、ネットワークを介し、WWWのブラウザと接続されるネットワークスキャナサーバ部を有し、上記WWWのブラウザまたはヘルパーによってパラメータ設定画面上で、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積し、クリッカブルマップを作成するパラメータが設定されているとき、スキャン動作で得られたイメージデータを蓄積した後、蓄積しているイメージデータのクリッカブルマップを作成し、これを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送り、WWWのブラウザ側で、クリッカブルマップ上のファイルが選択されたとき、蓄積しているイメージデータのうち、選択されたイメージデータを上記ネットワーク上に送出して、上記WWWのブラウザに送ることにより、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定可能にし、これによって使い勝手を大幅に向上させるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、クリッカブルマップをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出可能にする。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、本発明を図面に示した形態例に基づいて詳細に説明する。

形態例の構成》図1は本発明によるネットワークスキャナ装置の一形態例を示すブロック図である。この図に示すネットワークスキャナ装置1は、インターネットなどのWWW(World Wide Web)に接続されたネットワーク2に接続され、WWWのブラウザ(インターネットなどにおいて、情報検索を行なう際に使用される閲覧ソフトウェア)と通信を行なうH T T Pプロトコルを使用したネットワークスキャナサーバ部3と、原稿のイメージを読み取るイメージスキャナ機構(図示は省略する)の動作を制御するスキャナ制御部4と、スキャナ機構で得られたイメージデータを蓄積するデータ格納部5とを備えており、WWWのブラウザなどで、マウスなどのポインティングデバイスが使用されて選択方式で設定されたパラメータに基づき、原稿のイメージ読み取り動作で得られたイメージデータを蓄積する処理、ファイルリストを作成する処理、クリッカブルマップを作成する処理、これらの各処理で得られた内容やイメージデータをネットワーク2上に送出する処理などを行なう。

【0007】**形態例の動作**】次に、図1に示すブロック図を参照しながら、この形態例の動作について詳細に説明する。

〈パラメータ設定動作〉まず、ネットワーク2を介して、WWWのブラウザがネットワークスキャナサーバ部

3に接続されると、図2に示すようなフォームのパラメータ設定画面6が表示される。この状態で、マウスなどのポインティングデバイスが操作されて、解像度、紙サイズ、画像フォーマット、イメージデータを蓄積するしない、クリッカブルマップの使用有無などの各種パラメータが設定された後、スキャンボタンが押されると、上記パラメータ設定画面6で設定されたパラメータ内容に基づき、ネットワークスキャナ装置1が動作する。

【0008】<イメージを蓄積しないときの動作>パラメータ設定画面6によってイメージを蓄積しないことが選択されれば、スキャンボタンが押されたとき、スキャナ制御部4によってスキャナ機構が制御されて、原稿がスキャンされ、これによって得られたイメージデータがパラメータ設定画面6によって指定された画像フォーマットでネットワーク2上に送出されて、WWWのブラウザに転送され、このブラウザまたはヘルパーによってイメージデータが画面表示されたり、ファイルとしてセーブされたりする。

【0008】<イメージを蓄積し、クリッカブルマップを作成しないときの動作>パラメータ設定画面6によってイメージを蓄積することが選択されるとともに、クリッカブルマップを使用しないことが選択されれば、スキャンボタンが押されたとき、スキャナ制御部4によってスキャナ機構が制御されて原稿がスキャンされ、これによって得られたイメージデータがパラメータ設定画面6によって指定された画像フォーマットでデータ格納部5にセーブされる。この後、ネットワークスキャナサーバ部3によって上記データ格納部5にセーブされている各イメージデータのファイル名称などが読み出され、図3に示す如く示すファイルリスト7が作成され、これがHTML形式のファイルリストデータ(HTTPプロトコル上のメール)として、WWWのブラウザに転送される。このブラウザによってマウスなどのポインティングデバイスが使用されて上記ネットワークスキャナ装置1から転送された上記ファイルリスト7の中から転送して貰いたいファイルが選択(クリック)されれば、ネットワークスキャナサーバ部3によって、データ格納部5に格納されている各ファイルのうち、上記ブラウザ側で指定されたファイルが読み出されて、これがWWWのブラウザに転送され、このブラウザまたはヘルパーによってイメージデータが画面表示されたり、ファイルとしてセーブされたりする。

【0009】<イメージを蓄積し、クリッカブルマップを作成するときの動作>パラメータ設定画面6によってイメージを蓄積することが選択されるとともに、クリッカブルマップを使用することが選択されれば、スキャンボタンが押されたとき、スキャナ制御部4によってスキャナ機構が制御されて、原稿がスキャンされ、これによって得られたイメージデータがパラメータ設定画面6によって指定された画像フォーマットでデータ格納部

5にセーブされる。この後、ネットワークスキャナサーバ部3によって上記データ格納部5にセーブされている各イメージデータの縮小イメージデータが作成されて、図4に示すようなクリッカブルマップ8が作成され、これがHTML形式のクリッカブルマップデータとして、WWWのブラウザに転送される。このブラウザによってマウスなどのポインティングデバイスが使用されて上記ネットワークスキャナ装置1から転送された上記クリッカブルマップ8で表示されている各ファイルのうち、転送して貰いたいファイルが選択(クリック)されれば、ネットワークスキャナサーバ部3によって、データ格納部5に格納されている各ファイルのうち、上記ブラウザ側で指定されたファイルが読み出されて、これがWWWのブラウザに転送され、このブラウザまたはヘルパーによってイメージデータが画面表示されたり、ファイルとしてセーブされたりする。

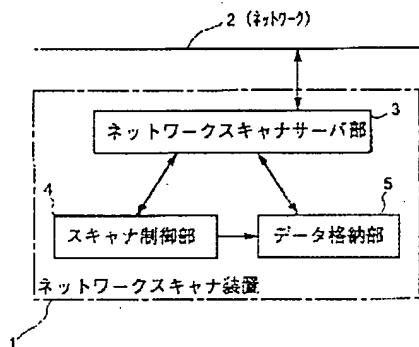
【0010】<形態例の効果>このように、この形態例においてはパラメータ設定画面6を使用し、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、パラメータ設定画面6上でイメージを蓄積しないことが指定されているとき、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを直接、サーバ形式でネットワーク2上に送出して、WWWのブラウザやヘルパーでこれを画面表示させたり、セーブさせたりすることができる。また、この形態例では、パラメータ設定画面6上でイメージを蓄積し、クリッカブルマップ8を作成しないことが指定されているとき、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、ファイルリスト7をメール形式でネットワーク2上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク2上に送出して、WWWのブラウザやヘルパーでこれを画面表示させたり、セーブさせたりすることができる。さらに、この形態例では、パラメータ設定画面6上で、イメージを蓄積し、クリッカブルマップ8を作成することが指定されているとき、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、クリッカブルマップ8をメール形式でネットワーク2上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク2上に送出して、WWWのブラウザやヘルパーでこれを画面表示させたり、セーブさせたりすることができる。

【0011】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、請求項1では、マウスなどのポインティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータをサーバ形式で、ネットワーク上に送出することができる。また、請求項2では、マウスなどのポインティング

デバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、ファイルリストをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出することができる。また、請求項3では、マウスなどのポイントティングデバイスを使用した選択方式でパラメータを設定することができ、これによって使い勝手を大幅に向上させることができるとともに、スキャナ機構で読み取られたイメージデータを蓄積しておき、クリッカブルマップをメール形式でネットワーク上に送出し、転送要求があったイメージデータのみをサーバ形式でネットワーク上に送出することができる。

【図1】



【図4】



【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるネットワークスキャナ装置の一形態例を示すブロック図である。

【図2】図1に示すネットワークスキャナ装置のパラメータを設定する際に使用されるパラメータ設定画面例を示す模式図である。

【図3】図1に示すネットワークスキャナ装置で作成されるファイルリストの一例を示す模式図である。

【図4】図1に示すネットワークスキャナ装置で作成されるクリッカブルマップの一例を示す模式図である。

【符号の説明】

1…ネットワークスキャナ装置、2…ネットワーク、3…ネットワークスキャナサーバ部、4…スキャナ制御部、5…データ格納部

【図2】

スキャナの設定

6 (パラメータ設定画面)

解像度:

紙サイズ:

画像フォーマット:

否認:

ファイル名:

スキャン回数:

クリッカブルマップ: 作成する

8 (クリッカブルマップ)

【図3】

7 (773件)

Index of /fun/Graphics/jpeg/

Name	Last modified	Size	Description
------	---------------	------	-------------

Parent Directory	18-Jan-95 14:37		
206s.jpg	25-Mar-95 19:04	161K	
246.jpg	25-Mar-95 19:04	192K	
85-bfly.jpg	10-Jan-95 21:21	11K	
DarkwingDuck-01.jpg	25-Mar-95 19:03	53K	
ayumi.jpg	23-Oct-93 14:12	46K	
beppin88.jpg	25-Mar-95 19:03	61K	
boysbeG.jpg	18-Mar-93 21:31	84K	
cannon.jpg	03-Mar-93 18:38	137K	
castle.jpg	03-Mar-93 18:38	148K	
catalog.gif	23-Dec-94 15:37	61K	
cp:003.jpg	14-Apr-93 19:34	45K	
cs95-02.jpg	21-Jan-95 20:07	140K	
cs95-03a.jpg	21-Jan-95 20:08	36K	
cs95-04.jpg	21-Jan-95 20:09	124K	
cs95-04a.jpg	21-Jan-95 20:09	36K	
cs95-06a.jpg	17-Jan-95 19:26	20K	
david.jpg	23-Oct-93 14:12	139K	
en2951.jpg	25-Mar-95 19:03	27K	
eng2.jpg	26-Mar-93 19:42	310K	
ezbronz.jpg	17-Jan-95 19:28	8K	
f1_123.jpg	25-Mar-95 19:03	12K	
jlov0203.jpg	25-Mar-95 19:03	45K	
jlov0273.jpg	25-Mar-95 19:03	40K	
jp_poster.sm.jpg	24-Sep-94 13:03	81K	